

3月度議員懇談会



若狭・熊川宿における観光拠点づくりについて懇談



3月度議員懇談会を3月1日午前11時から福井商工会議所ビルで開催し、80名が出席した。

開会にあたり伊東会頭は、「新型コロナの影響で経済活動が思うように進まず悶々とした日々が続いている」と近況を報告。さらに、「ワクチン接種も開始され、今年は新型コロナを克服する大きな転換点にしたい」と力を込めた。その上で、次年度の重点事業として『新型コロナウィルス対策』『事業承継・事業引継ぎ支援』『北陸新幹線の活用』の3つを挙げた。

熊川宿のまちづくり」をテーマに、(株)デキタ代表取締役の時岡壮太氏より卓話があった。

大飯町出身の時岡氏は18歳で上京し活動していたが、3年前に福井にUターンし若狭町に法人を設立、シェアオフィスの運営を開始した。現在は宿泊事業、体験事業も実施しており、4月からはECサイトも運営開始予定となっている。

熊川宿は夜やっているお店がない不便さがあるが、当施設ではそれを逆手に取り、地元の名産(野菜・ジビエなど)を自分たちで料理して食べられる料理体験として提供している。

時岡氏は「新型コロナの影響が拡大して以降、県外からのお客さんは減少したが、地元(福井県内)のお客様が立ち寄ってくれるようになり、宿泊事業に体験事業や物販事業などを組み合わせることで常に新しい情報を提供できるよう心掛けている」とこれまでの活動を説明。

その上で、「まちづくりの志は一緒でも、民間企業と行政の目的にはズレが生じがち。事業ごとに『誰がやるか』『どこまでやるか』を明確に示したブランドデザインを関係者間で共有することが大事」と述べた。



熊川宿における自社の取組みについて説明する(株)デキタの時岡社長

最後に、今年4月より組織体制の強化が行われる福井県事業承継・事業引継ぎ支援センターの小林部長から、センター開設から現在までの支援実績ならびに次年度以降の支援体制について説明が行われ、積極的な相談・活用を呼び掛けた。

【議員異動】(敬称略)

旭化成アドバンス(株)北陸支社

(旧) 内田 博史(支社長)

(新) 伊勢 隆(支社長)

(株)JTB福井支店

(旧) 西田 高宏(支店長)

(新) 長谷川智洋(支店長)

事業開催結果

2.5

日商簿記検定 1 級 合格証書伝達式

担当 / 創業・経営支援課



昨年 11 月に施行された第 156 回日商簿記検定試験の 1 級合格者への合格証書伝達式を実施。合格者 2 名に高見専務理事より合格証書と記念品が贈呈された。開高さんは、今回の合格を機に税理士を目指していくとのこと、さらなる高みへの挑戦に意気込んだ。

合格者 / 開高 美汐 さん 他 1 名

2.3

ふくのね プログラム 造成ワークショップ

担当 / 地域事業・観光振興課



県内の体験型観光を推進する「ふくのね」事業で、はじめて体験プランづくりに取り組む参加者を対象にしたワークショップを開催。講師は、体験を通して提供したい価値を明確にすることが重要と説明。プラン案を他の参加者と意見交換し、互いのアイデアを深めて合っていた。

参加者 / 8 名

講師 / 坂田守史氏 (株)デザインスタジオ・ビネン

2.26

はじめての海外向け EC 入門セミナー

担当 / 地域事業・観光振興課



コロナ禍において急成長している海外向けインターネット通販市場について学ぶセミナーを開催。講師からは、海外展開に取り組むうえでの基本的な心構えや外国人が好む商品の特徴、また、国内取引感覚で海外に販売ができる EC ツール「ゼンプラス」について具体的な事例を交えて紹介いただいた。

受講者 / 52 名

会場 / 志水 M & L パートナーズ 代表 志水功行 氏
ゼンマーケット(株) Zen Plus 事業部 北川将一 氏

2.23

企業ガイダンス 2022

担当 / 人材確保支援センター



来年 3 月卒業予定の新規学卒者が県内企業に対する理解を深める合同企業研究会を開催。新型コロナウイルスの影響下でも企業の採用意欲は旺盛で、参加学生は人事担当者の話に熱心に耳を傾け、業務内容や福利厚生、仕事のやりがいなど積極的にメモを取る姿が見られた。

来場者 / 400 名

出展企業 / 124 社 (ステッピング 2022 と合同開催)